

佐伯一麦と読む

かわ ばた やす なり
川端康成「心中」

小説家で仙台文学館館長の佐伯一麦による特別講座。

佐伯館長が日本と世界の近現代文学作品から厳選した一作を、
参加者とともに読んでいきます。

「文学がわからない」「ひとりでは読めない」という方も大歓迎。

文学作品を読む楽しさ、魅力と一緒に発見してみませんか？

日時 **2023年5月7日(日)**
13:30~15:00

受講料 **500円**

定員 **60名** (応募多数の場合抽選)

申込方法

往復はがきに、イベント名、氏名、住所、電話番号を記入して、仙台文学館へ。往復はがき1枚につき1名の申込み。複数枚の応募は無効。申込多数の場合、抽選になります。

締切:4月12日(水)必着

※お寄せいただいた個人情報は、イベントのご連絡以外には使用しません。

テキスト

川端康成「心中」(新潮文庫『掌の小説』所収)
事前に作品を読んでご参加ください。

問合せ・申込み

(公財)仙台市民文化事業団

仙台文学館

〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1

TEL: 022-271-3020 FAX:022-271-3044

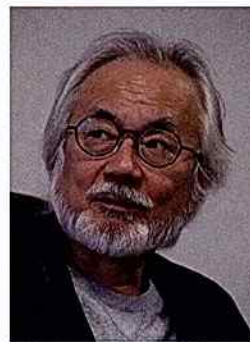
<https://www.sendai-lit.jp/>



講師

さえき かずみ

佐伯一麦 (小説家・仙台文学館館長)



1959年仙台市生まれ。
おもな小説に『鉄塔家族』(大佛次郎賞)、『ノルゲ』(野間文芸賞)、『還れぬ家』(毎日芸術賞)、『渡良瀬』(伊藤整文学賞)、『山海記』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『アスベストス』、エッセイ集『月を見あげて』、『Nさんの机で』など著作多数。

交通のご案内

●バス利用の場合

〈宮城交通バス〉

仙台駅西口バスプール2~4番乗り場

仙台北・泉地区方面行 (北山トンネル経由を除く)

〈市営バス〉

仙台駅西口バスプール4番乗り場 八乙女駅行

※いずれも「北根二丁目・文学館前」下車後、徒歩5分

●地下鉄利用の場合

地下鉄南北線「台原駅」下車、南一番出口より、台原森林公園内「あかまつの道」経由、徒歩約25分

※山道です。特に雨天時は道が滑りやすくなり危険ですので、バスをご利用ください。

●自家用車利用の場合

駐車場40台(無料)

台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程や内容に変更が生じる場合があります。

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます。